



# めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り

令和4年 7月号

ヨハネスブルグ日本人学校

## 1学期の締めくくり

連日、寒さが厳しい日が続き、霜が降りて朝日に輝く日も見られました。その中でも花壇には寒さに負けず花を咲かせており、見る目を楽しませてくれます。1学期も残すところあと数日となりました。

今月初旬には、体験入学ウィーク I を実施し、新たな仲間が増え、教室に響く笑い声もひときわ大きくなっていました。子供たちのキラキラした笑顔がとても眩しく感じられました。各教室では、学期のまとめの学習に励んでいます。

一学期、子どもたちは、授業参観、全校遠足、国際交流、仕事を語る会など様々な行事や毎日の学習や生活を通して、新しいことを知る喜びを味わったり、友だちと協力して目標に向かう経験を積んだりして成長しています。

いくつかの行事も、保護者の方々、日本人会、大使館の皆様方の温かいまなざしに守られて無事に終わることができました。「国際交流が実施でき、とっても良かったです」「遠足や仕事を語る会が楽しかったようです」「子どもたちがとても元気に過ごしてくれました」など、大変嬉しいお声も保護者の方々に聞かせていただきました。

南アでの日々の生活を通じたかわりの中で、「心のつながり」や「互いの思いやり」「多くの感動」を通して、子どもたちが着実に育っていくことをあらためて実感しました。

学校生活を充実させるため、ご家庭での子供たちへのご支援を頂き、ありがとうございました。



## 個人面談、ご来校ご協力ありがとうございました

7月11日(月)～15日(金)に行いました個人面談にご来校いただき、ありがとうございました。日々の子供たちの学習や生活の様子についてお話ができ、大変貴重で有意義な時間となりました。各担任にお寄せいただいたご意見等も今後の教育活動に活かせるよう検討を行ってまいります。

また、先日、「通知表」について文書にてお知らせし、少しご説明を加えさせて頂きました。個人面談での内容と併せ、1学期の子どもの様子を学校と保護者の皆様で共有し、子どもたちの健やかな成長を応援するため、今後もどうぞよろしく願いいたします。



## 仕事を語る会 KOMATSU 社への訪問



先月25日土曜日に「仕事を語る会」として、KOMATSU 社を訪問させて頂きました。子供たちにわかりやすく練りに練られたプレゼンテーションに子どもたちはまず感動し、さらに日本では経験できない大きな重機のデモンストレーションを目の当たりにしたり、リアルなシミュレーションを体験させて頂いたり、まさに驚きの連続でした。

この体験の実現のために、子供たちの目線でいかに日本の技術が世界で活かされ、どのように使われて役に立っているか、課題は何かまで理解することができ、小中学部の子供たちにとって、またとない貴重な学びの機会となりました。

KOMATSU 社の皆様には、土曜日の訪問を受け入れて下さったことも併せて、心より御礼申し上げます。

## オランダ子どもの家との国際交流 II

7月16日にオランダ子どもの家の子供たちが JSJ に来校し、第2回目となる国際交流を実施しました。当初は、訪問を予定していたものの安全面での懸念があり、一旦は見合わせましたが、最終的には、オランダの子供たちの JSJ への訪問の提案を受けて頂き、実現したものです。

35名のオランダの子供たちは、にこやかに JSJ 到着と同時に、オープニングセレモニーを行い、その後、ペアを組み低学年と高学年グループに分かれ、日本や南アの遊びを紹介し合いました。体育館や校庭で思い切り体を動かし満面の笑みでの子供同士の交流は、国を超えた一体感があふれていました。また、彼らに負けず、司会や英語での挨拶など、JSJ の子供たちも大活躍していました。



この度の国際交流に際し、保護者の皆様からたくさんの生活用品や洋服等を提供頂き、併せて学校からもサッカーボールなどをお渡ししました。マジブコ先生からは、感謝の言葉と共に、くれぐれも皆様によりよくとのご伝言を頂きましたことをお伝えします。これからもオランダ子どもの家と JSJ の交流が続くことを心から願います。ご協力、ありがとうございました。